

## 議事(2) : 寒川町の地域状況について

1. 地域特性	1
2. 公共交通の実態	10

令和4年11月

寒川町地域公共交通会議

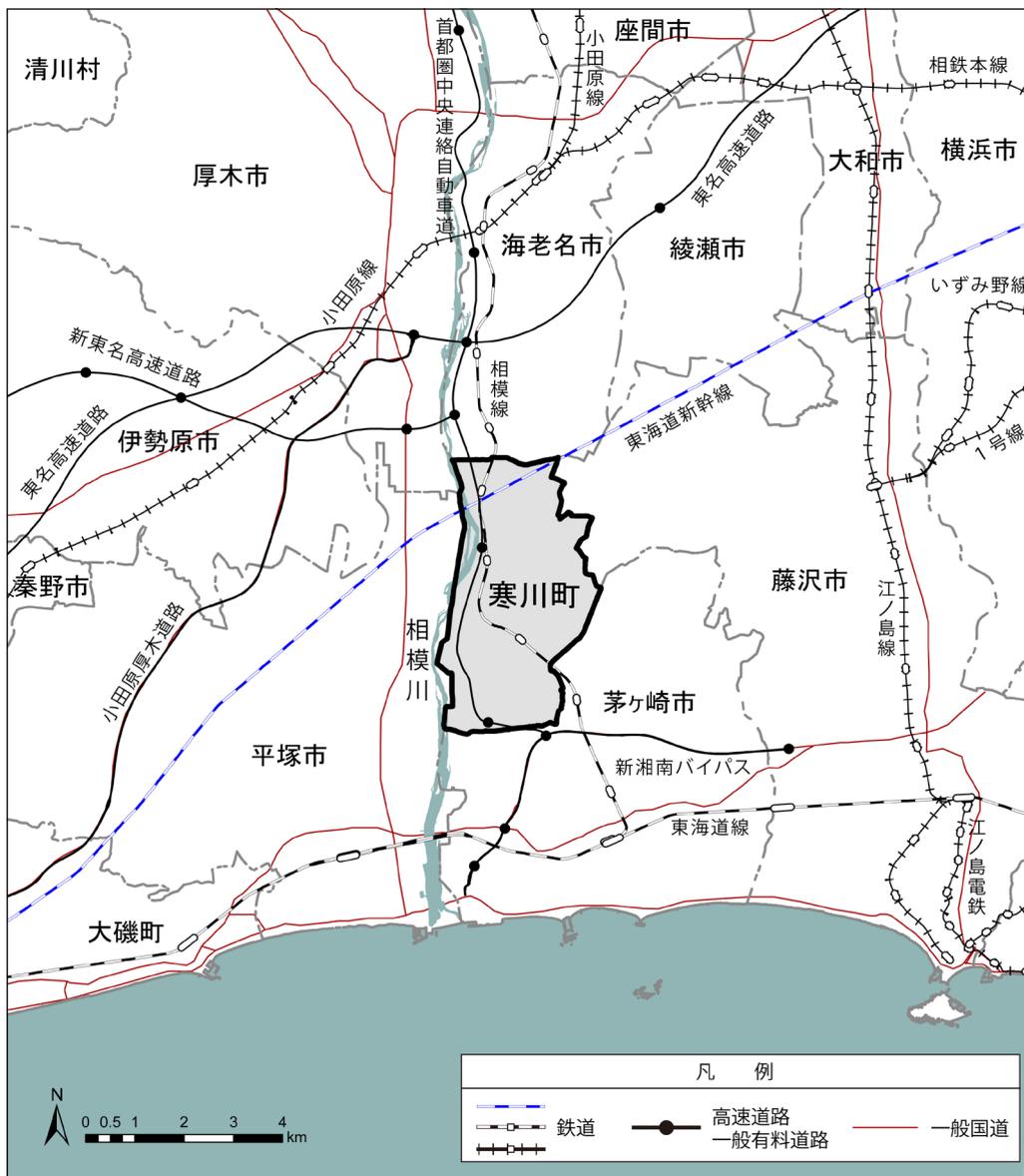


# 1. 地域特性

## (1) 位置と地勢

本町は、神奈川県中央部を流れる相模川の河口から上流約6kmの左岸に位置している。町域面積は13.42km<sup>2</sup>で東西2.9km、南北5.5kmと南北に長く、首都圏50km・横浜30km圏にあり、東は藤沢市及び茅ヶ崎市に、西は相模川を隔てて平塚市と厚木市に、南は茅ヶ崎市に、北は海老名市にそれぞれ接している。

標高は約5~27mで、おおむね平坦な地形で東部は相模野台地の南西部に位置し、その他は相模川、目久尻川、小出川によって形成された沖積低地となっている。



出典:国土交通省「国土数値情報」

図 本町の位置

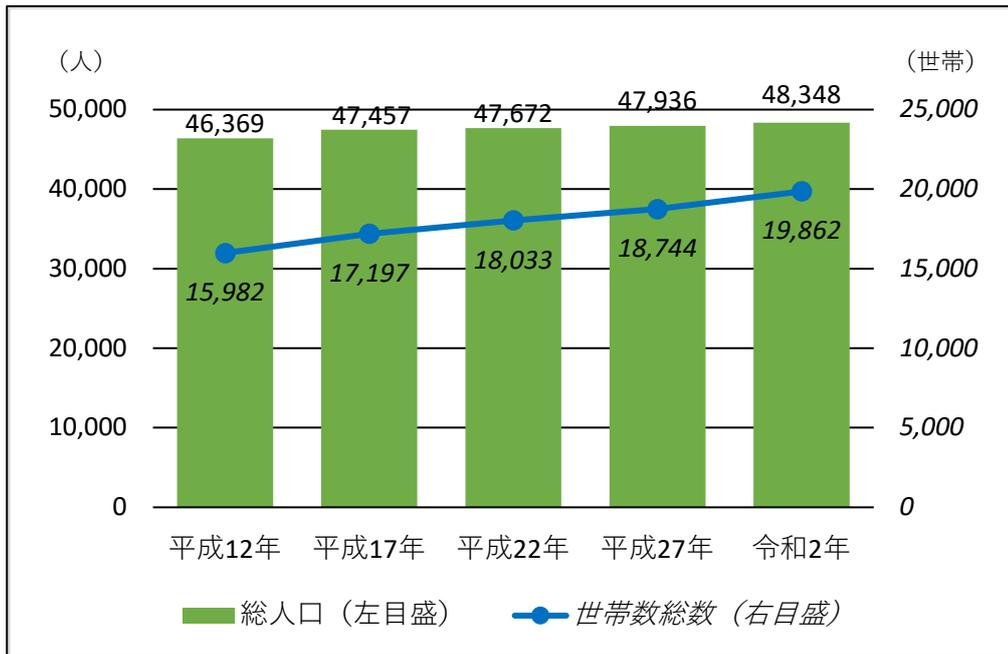
## (2) 人口

### 1) 総人口及び世帯

本町の総人口は増加傾向にあり、平成12年(2000年)に46,369人であったが、令和2年(2020年)には48,348人となっている。

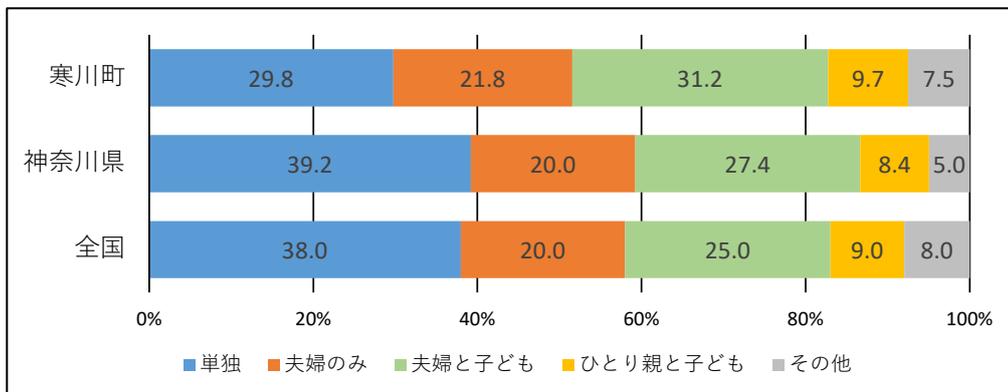
世帯数総数も増加しており、平成12年(2000年)の15,982世帯から、令和2年(2020年)には19,862世帯となっている。

世帯類型は、全国、神奈川県と比較して単独世帯の割合が小さく、夫婦と子ども世帯の割合が大きくなっている。



出典:総務省「国勢調査」

図 人口及び世帯数の推移



出典:総務省「令和2年国勢調査」

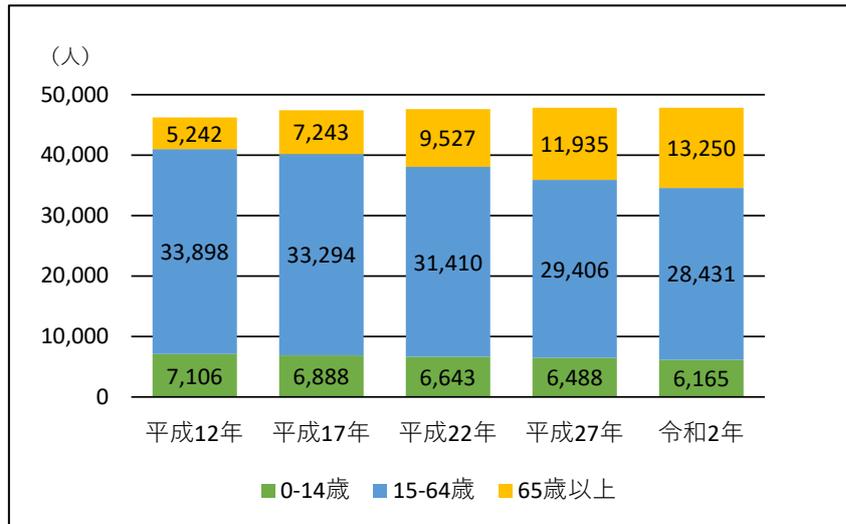
図 世帯類型の構成比

## 2) 年齢3区分別人口

本町の年齢3区分別人口は、平成12年(2000年)には0-14歳が7,106人、15-64歳が33,898人、65歳以上が5,242人であったが、令和2年(2020年)には0-14歳が6,165人に減少、15-64歳が28,431人に減少、65歳以上が13,250人に増加している。

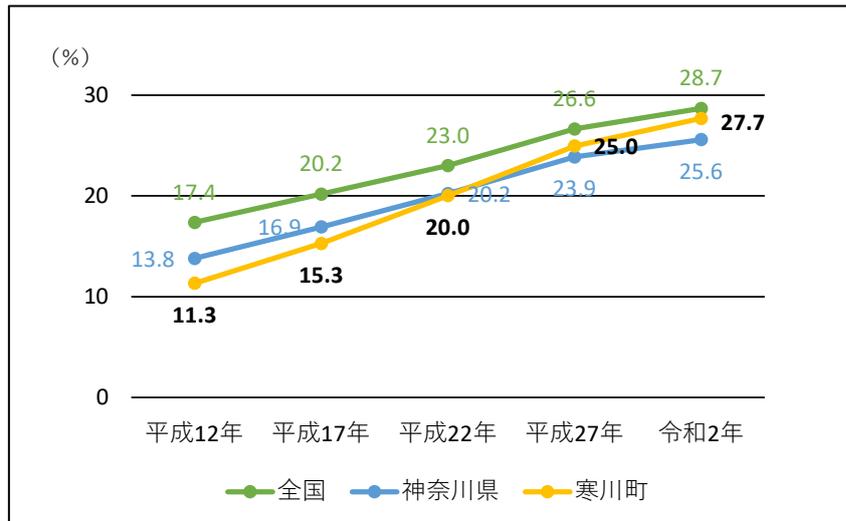
高齢化率(総人口に占める65歳以上の割合)は、平成12年(2000年)には11.3%であったが、令和2年(2020年)には27.7%に上昇している。

平成27年(2015年)以降の高齢化率は神奈川県平均を上回り、全国の水準に近づいている。



出典:総務省「国勢調査」

図 年齢3区分別人口の推移



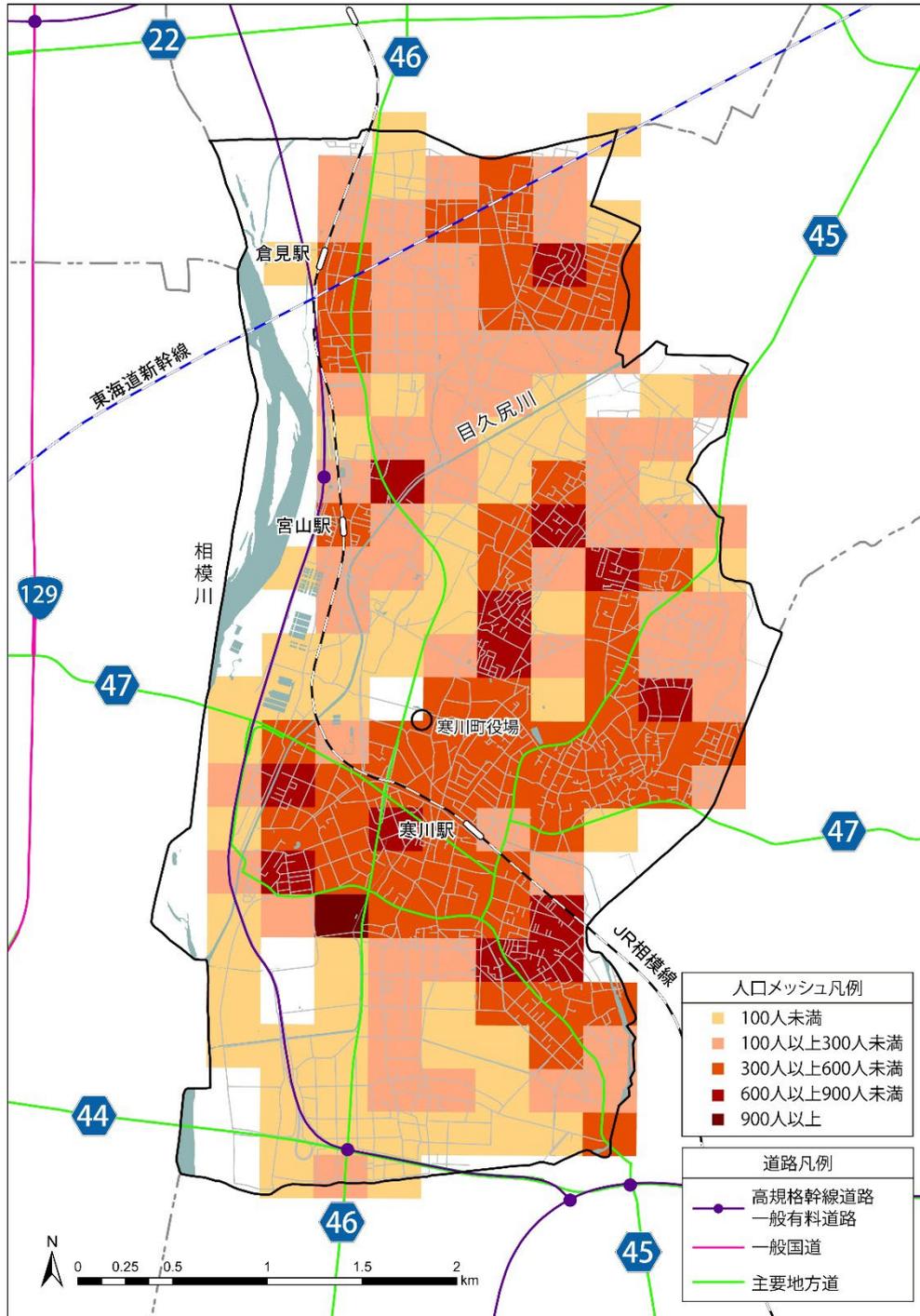
出典:総務省「国勢調査」 年齢「不詳」の者を除いて算出。

図 高齢化率の推移

### 3) 総人口分布

令和2年(2020年)国勢調査の250mメッシュ人口は、下図のような分布になる。

町の西部には相模川の河川敷や首都圏中央連絡自動車道が南北に延び、工場の立地も多いため人口は少ない。また、中央部から北部にかけては目久尻川を挟んで人口300人以上のメッシュが広がり、その中に600人以上のメッシュが点在している。

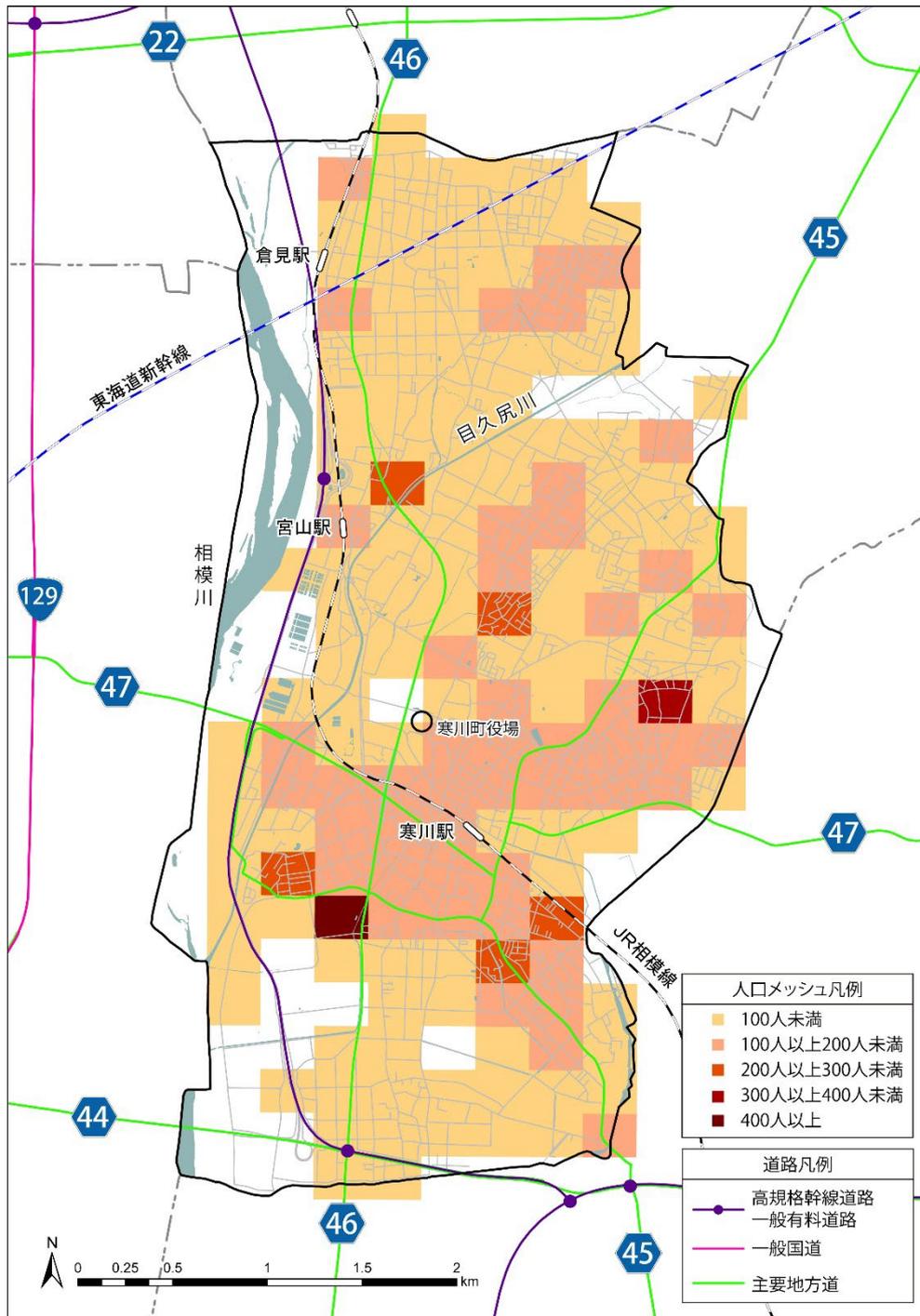


出典:国土交通省「国土数値情報」、国土地理院「基盤地図情報」、総務省「令和2年国勢調査」

図 総人口メッシュ

#### 4) 65歳以上人口分布

令和2年(2020年)国勢調査の65歳以上の250mメッシュ人口は、下図のような分布になる。総人口の多かったメッシュにおいて、65歳以上の人口も多い傾向がみられる。



出典:国土交通省「国土数値情報」、国土地理院「基盤地図情報」、総務省「令和2年国勢調査」

図 65歳以上人口メッシュ

### 5) 通勤通学流動

令和2年(2020年)国勢調査によると、本町に常住する15歳以上就業者・通学者は24,993人で、そのうち、本町で従業・通学している者は9,719人である。

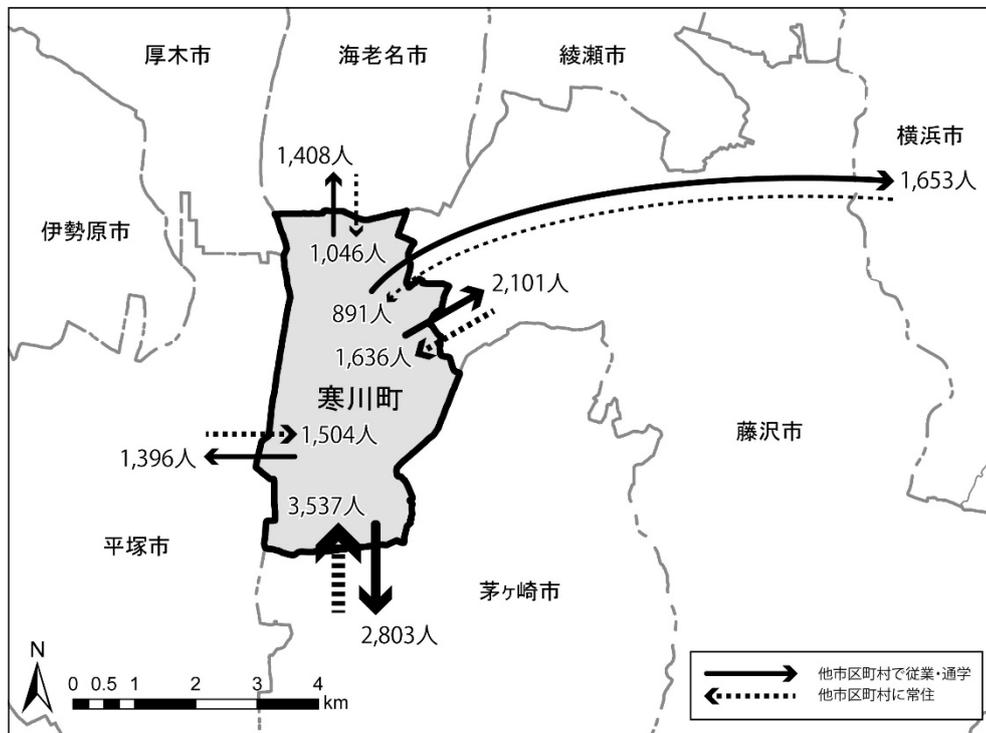
他市区町村で従業・通学している者は14,664人で、このうち茅ヶ崎市での従業・通学者が2,803人で最も多く、次いで、藤沢市、横浜市等での従業・通学者が多い。

他市区町村に常住して、本町で従業・通学している者は11,883人で、茅ヶ崎市、藤沢市、平塚市等からの従業・通学者が多い。

表 通勤通学流動(15歳以上)

常住地ベース	合計 (人)	就業者 (人)	通学者 (人)	従業・通学地ベース	合計 (人)	就業者 (人)	通学者 (人)
当地に常住する就業者・通学者	24,993	23,151	1,842	当地で従業・通学する者	22,504	21,733	771
自町で従業・通学	9,719	9,376	343	自町に常住	9,719	9,376	343
他市区町村で従業・通学	14,664	13,211	1,453	他市区町村に常住	11,883	11,546	337
茅ヶ崎市	2,803	2,570	233	茅ヶ崎市	3,537	3,403	134
藤沢市	2,101	1,962	139	藤沢市	1,636	1,591	45
横浜市	1,653	1,488	165	平塚市	1,504	1,472	32
海老名市	1,408	1,332	76	海老名市	1,046	1,024	22
平塚市	1,396	1,251	145	横浜市	891	884	7
従業地・通学地「不詳」	610	564	46	従業地・通学地「不詳」又は従業・通学市区町村「不詳・外国」で当地に常住している者	902	811	91

他市区町村は上位5市区町村を掲載  
出典:総務省「令和2年国勢調査」



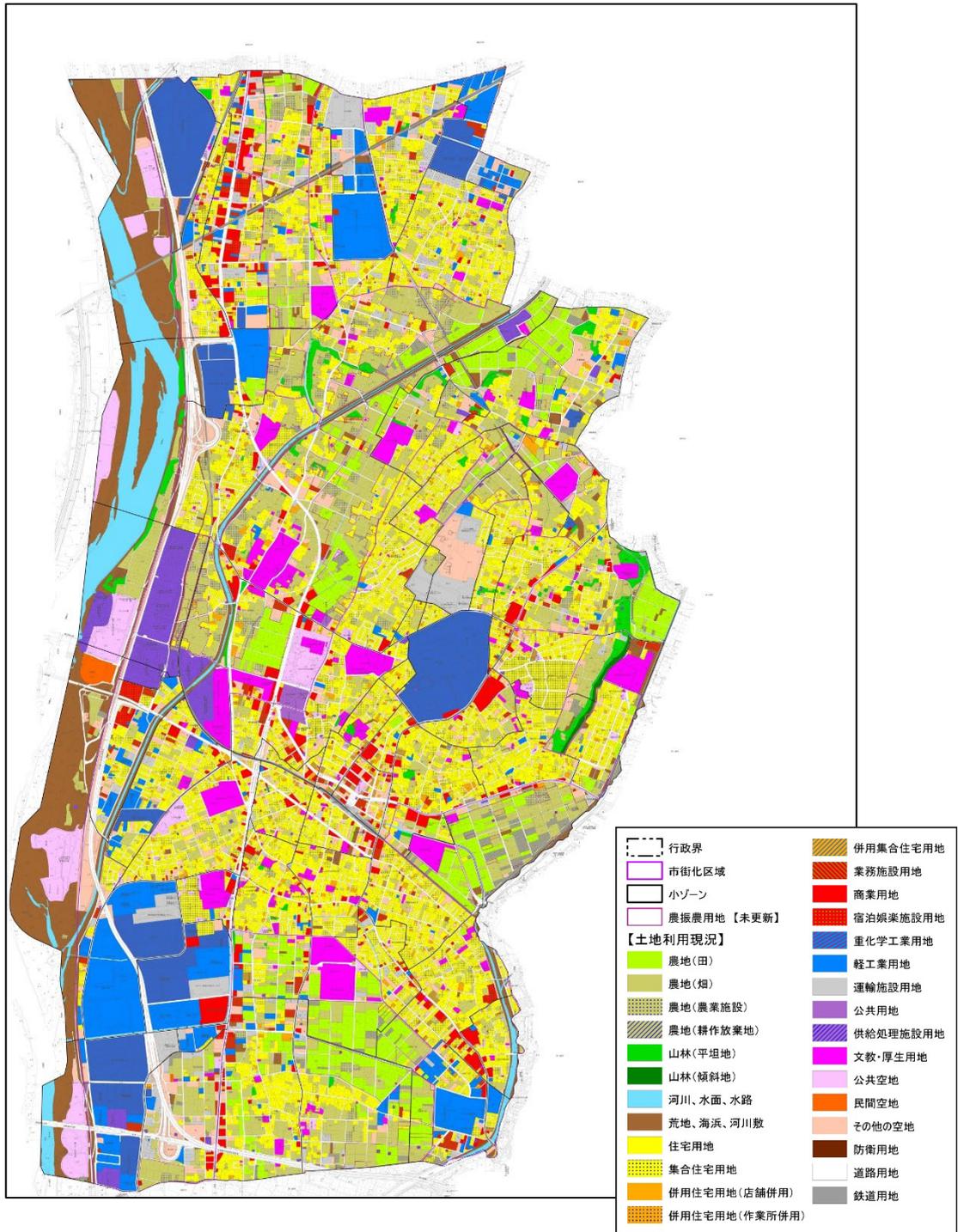
出典:国土交通省「国土数値情報」、総務省「令和2年国勢調査」

図 通勤通学流動(15歳以上)

### (3) 土地利用

#### 1) 土地利用種別

本町の土地利用は、住宅用地が町の全域に分布し、農地が南部や目久尻川沿いにみられる。また、大規模な工業用地が町内に点在している。

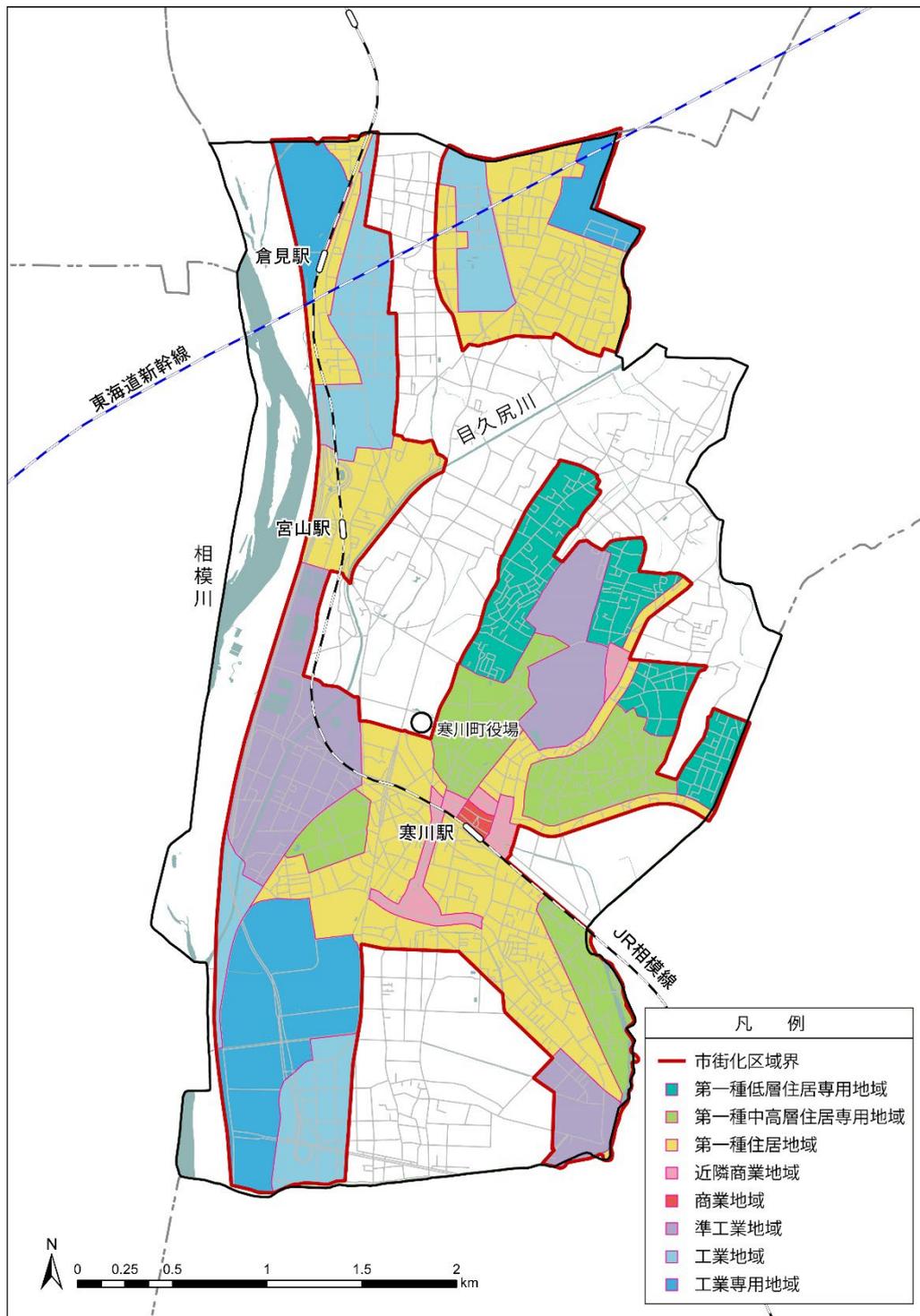


出典：令和3年度都市計画基礎調査

図 土地利用種別

## 2) 用途地域

本町の用途地域は、住居系は主として中部、北部、鉄道駅周辺で指定され、商業系は主として寒川駅周辺に指定されている。工業系は主に相模川沿いの地域で指定されている。

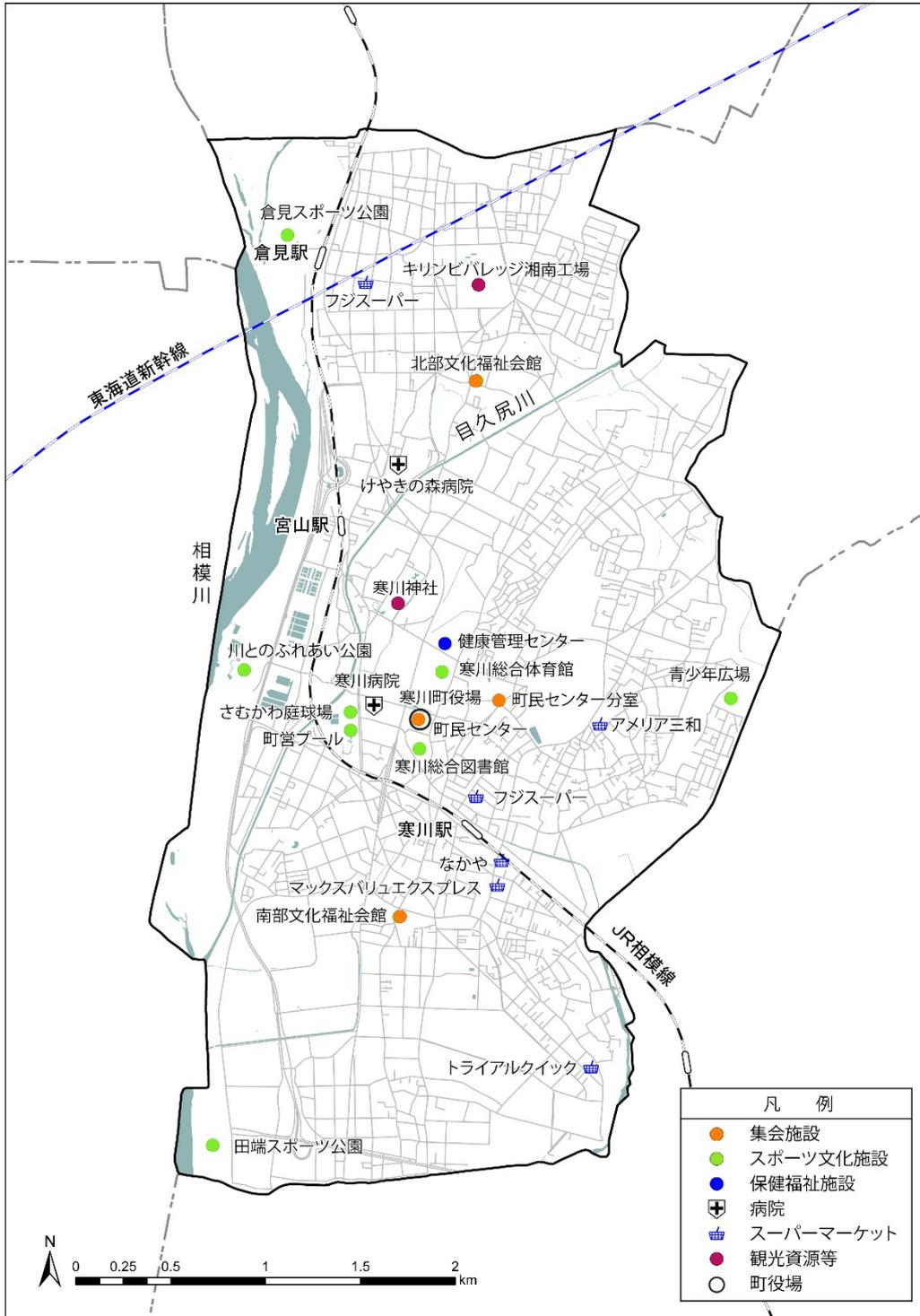


出典: 国土交通省「国土数値情報」、国土地理院「基盤地図情報」、寒川町資料

図 用途地域

#### (4) 主要施設の立地状況

本町の集会施設(会館等)は北部、中部、南部に立地し、スポーツ文化施設は、主に中部の東西に分布している。保健福祉施設及び病院は主に中部に立地している。スーパーマーケットは、寒川駅の周辺に多く立地している。



出典:国土交通省「国土数値情報」、国土地理院「基盤地図情報」等

図 主要施設の立地

## 2. 公共交通の実態

### (1) 公共交通の概要

本町を運行する公共交通として、鉄道1路線、路線バス8路線、コミュニティバス「もくせい号」がある。

鉄道駅の利用は、寒川駅が倉見駅、宮山駅よりも多い。寒川駅の乗降客数は約13,000人で推移していたが令和2年(2020年)には10,192人に減少した。

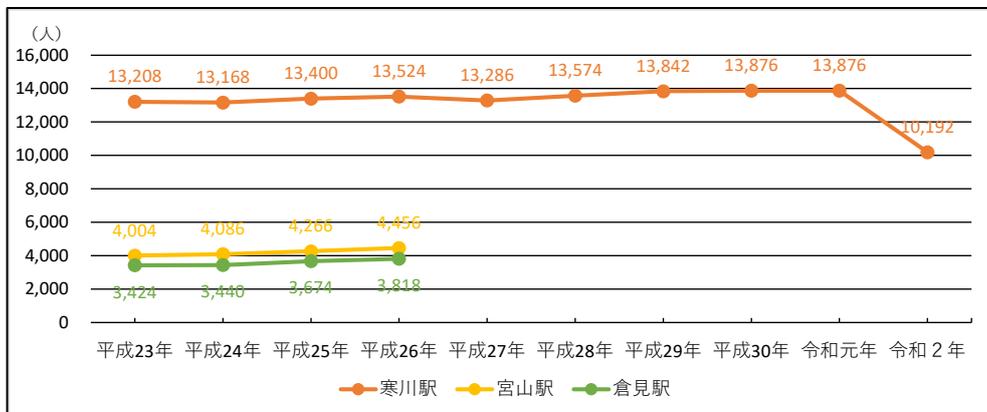
路線バスは茅ヶ崎駅～寒川駅、海老名駅～寒川駅といった主に南北方向で運行され、平日午前の通勤時間帯における茅ヶ崎駅行きの便数が多くなっている。

もくせい号は町内を3ルートで循環し、町内各所から寒川駅への移動手段となっている。使用車両は東ルートが乗車定員35名の小型低床バス、倉見大村ルート及び南ルートが乗車定員8名の小型車両である。

鉄道駅から半径1km、バス停から半径300mのサービス圏内における人口カバー率は99.2%であり、ほとんどの住民にとって公共交通にアクセスしやすい状況となっている。

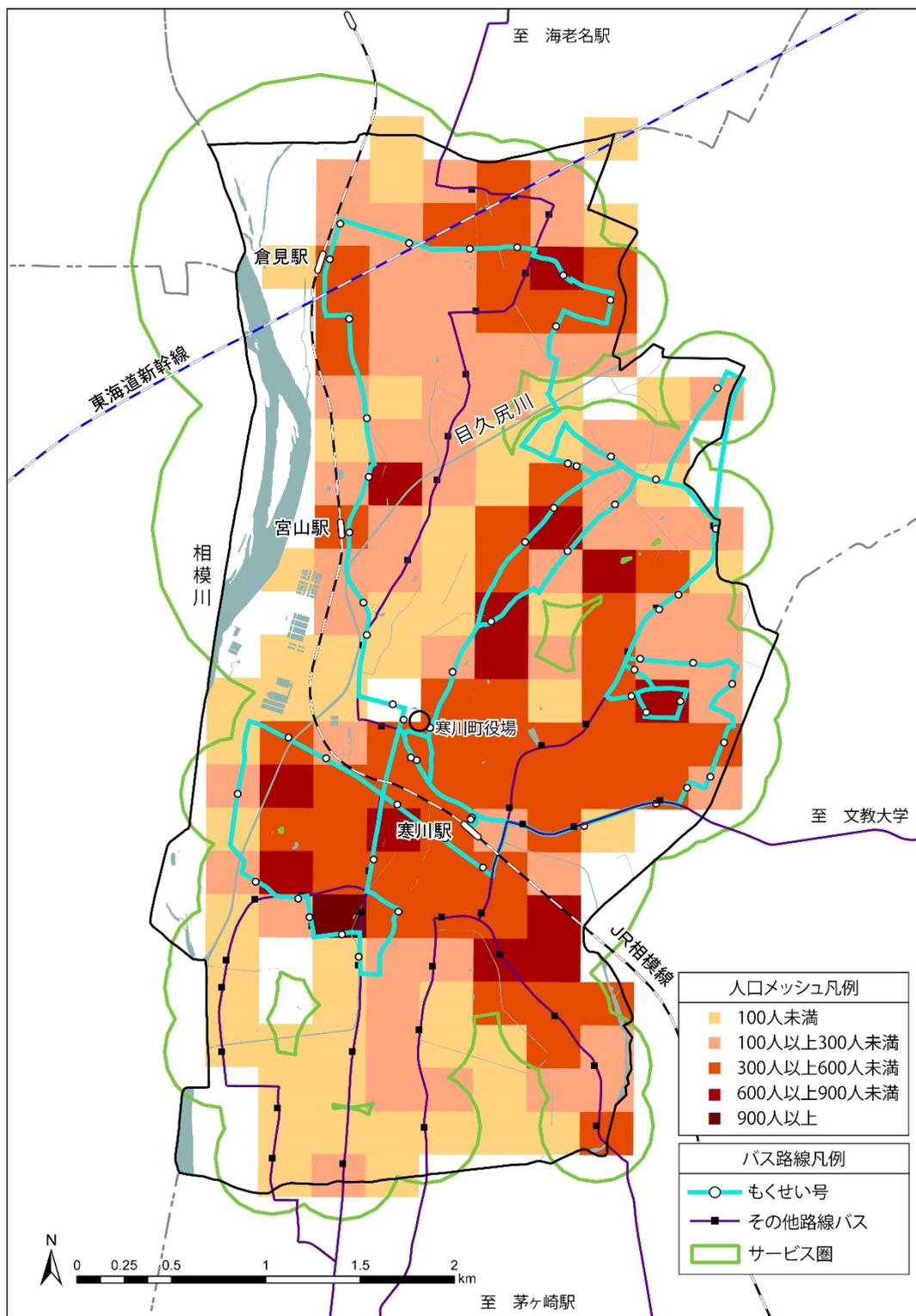
表 本町を運行する公共交通

分類	路線名	駅・運行区間	運行便数(上下)/日	運行主体・運行事業者
鉄道	JR相模線	倉見駅 宮山駅 寒川駅	平日128便、土日116便 (寒川駅)	東日本旅客鉄道(株)
路線バス	茅41	茅ヶ崎駅～小谷	平日3便、土曜0便、休日1便	神奈川中央交通(株)
	茅45	茅ヶ崎駅～小谷	平日37便、土曜休日29便	
	茅52	茅ヶ崎駅～西一之宮	平日15便、土曜7便、休日6便	
	茅53	茅ヶ崎駅～寒川駅南口	平日53便、土曜31便、休日27便	
	茅54	茅ヶ崎駅～寒川駅南口	平日50便、土曜32便、休日28便	
	茅25	茅ヶ崎駅～寒川駅南口	平日58便、土曜54便、休日54便	
	茅26	茅ヶ崎駅～寒川駅南口～文教大学	平日24便、土曜10便、休日10便	
	えびさむ線	海老名駅～寒川駅	平日20便、土曜休日12便	神奈川中央交通(株) 相鉄バス(株)
コミュニティバス もくせい号	東ルート	寒川駅～大蔵～寒川駅	年未年始を除く毎日11便	神奈川中央交通(株) (有)香川第一交通
	倉見大村ルート	寒川駅～中倉見～寒川駅	年未年始を除く毎日12便	
	南ルート	寒川駅～笠谷入口～寒川駅	年未年始を除く毎日4便	



※平成27年以降の宮山駅、倉見駅の乗降客数は非公開  
出典:国土交通省「国土数値情報」

図 鉄道乗降客数



※サービス圏:鉄道駅から1km、バス停から300mの範囲  
 出典:国土交通省「国土数値情報」、国土地理院「基盤地図情報」、総務省「令和2年国勢調査」、寒川町資料、バス事業者資料

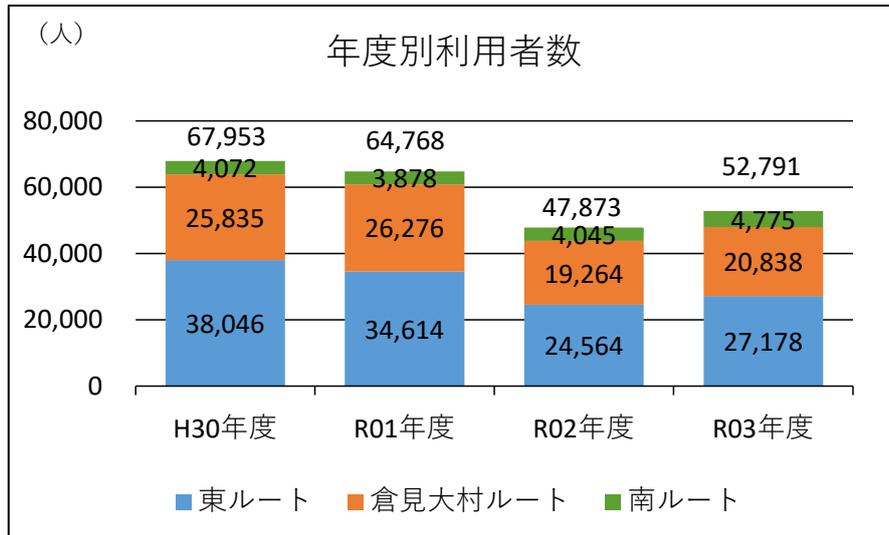
図 鉄道及びバス路線



## 2) もくせい号の利用状況

令和3年度(2021年度)における利用者数は、東ルートが27,178人、倉見大村ルートが20,838人、南ルートが4,775人であり、全体では52,791人となっている。

利用者数は、令和2年度(2020年度)に大きく減少し、令和3年度(2021年度)は52,791人で増加となったが、平成30年度(2018年度)と比較すると8割弱の水準である。



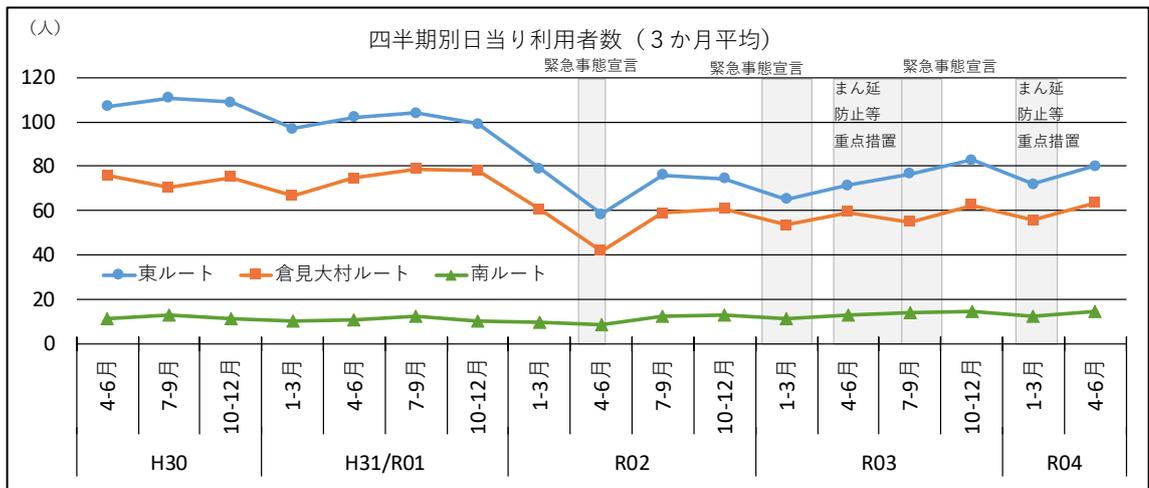
出典:寒川町資料

図 年度別利用者数

1日当りの利用者数は、東ルートが約75人、倉見大村ルートが約60人、南ルートが約14人で推移している。

新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少をみると、令和2年(2020年)4月から5月の最初の緊急事態宣言の期間を底として、以降は緊急事態宣言やまん延防止等重点措置にともなう落ち込みや解除後の回復を繰り返して推移している。

利用者数の変動は東ルート及び倉見大村ルートで大きく、南ルートでは小さい。

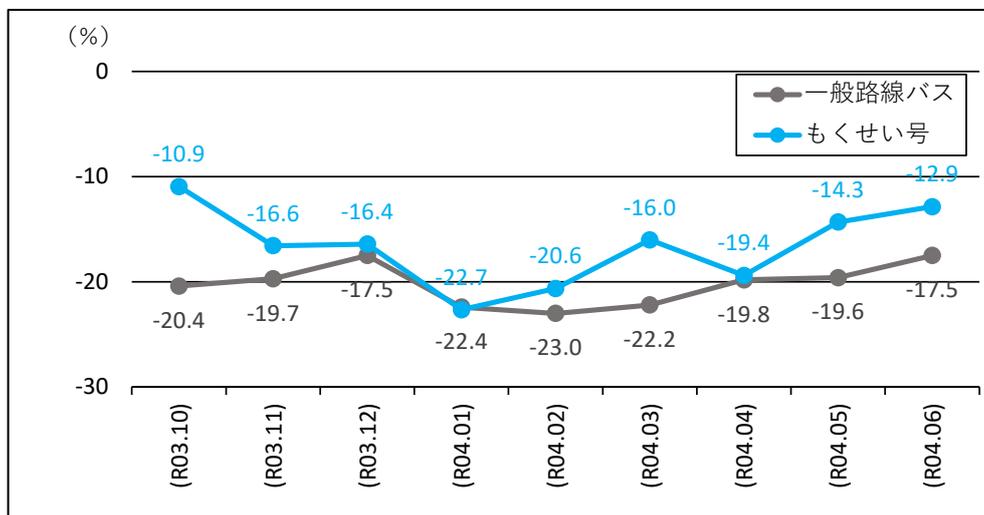


出典:寒川町資料

図 四半期別日当り利用者数(3か月平均)の推移

国土交通省の「新型コロナウイルス感染症による関係業界への影響調査」によると、令和4年（2022年）に入っても、一般路線バスの輸送人員は、令和元年（2019年）同月比で約20%の減少が継続している。

もくせい号においても令和元年（2019年）の水準には回復していない状況である。



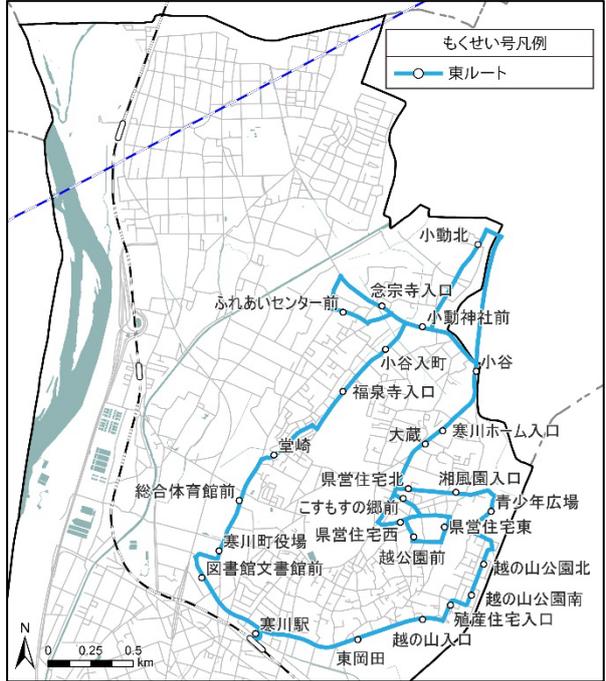
出典：国土交通省「新型コロナウイルス感染症による関係業界への影響調査 7月分（令和4年7月31日時点調査）」、寒川町資料

図 輸送人員の令和元年(2019年)同月比

### 3) ルート別利用状況

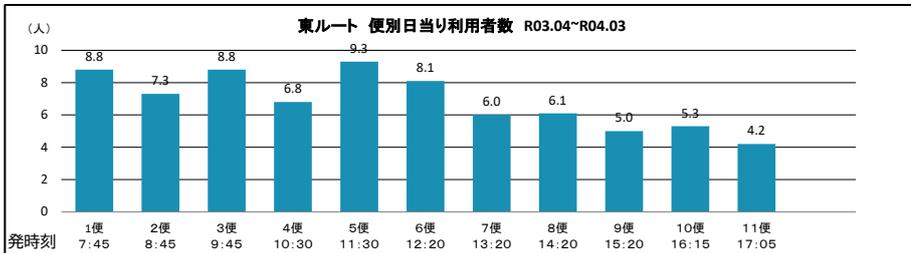
#### ①東ルート

- ・小型低床バス（定員 35 人）で1日 11 便が運行されている。
- ・日当りの利用者数は約 75 人で推移している。
- ・便別の利用者数は、午前中が多く、午後に少なくなっている。
- ・乗車人数は起点の寒川駅が最も多く、降車人数は終点の寒川駅が最も多い。
- ・ルート内では小人数の乗降が分散しており、越公園前での乗車人数、降車人数がやや多くなっている。



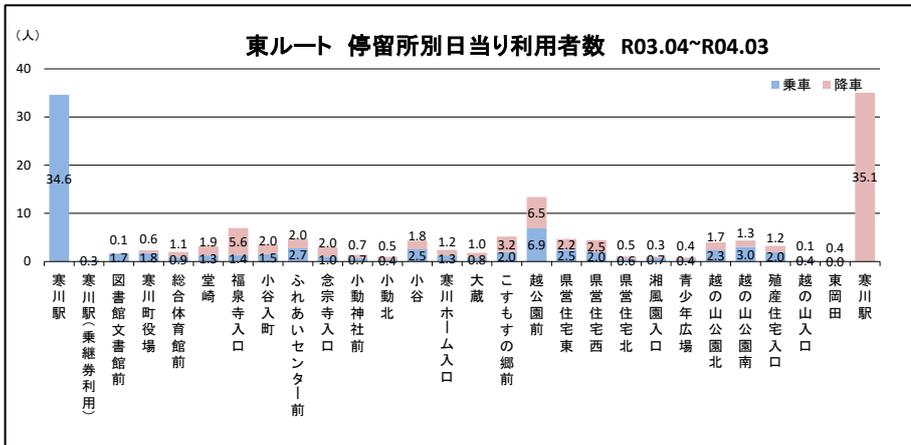
出典：国土交通省「国土数値情報」、国土地理院「基盤地図情報」、寒川町資料

図 東ルート路線図



出典：寒川町資料

図 便別日当り利用者数



出典：寒川町資料

図 停留所別日当り利用者数



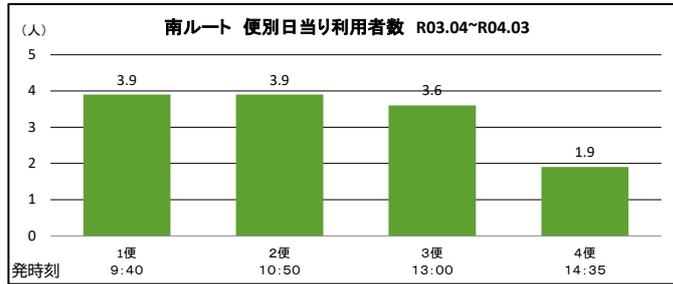
### ③南ルート

- ・小型車両（定員8人）で1日4便が運行されている。
- ・日当りの利用者数は約14人で推移している。
- ・便別の利用者数は4便が他の便より少なくなっている。
- ・乗車人数は起点の寒川駅が最も多く、降車人数は終点の寒川駅が最も多い。
- ・ルート内では西一之宮での乗降が多く、続く笠谷入口～鷹匠橋区間での乗降が他の区間より多くなっている。



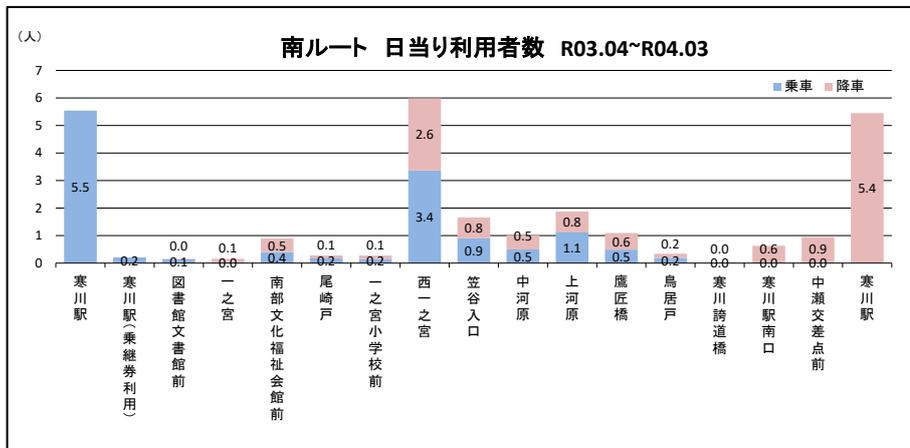
出典:国土交通省「国土数値情報」、国土地理院「基盤地図情報」、寒川町資料

図 南ルート路線図



出典:寒川町資料

図 便別日当り利用者数

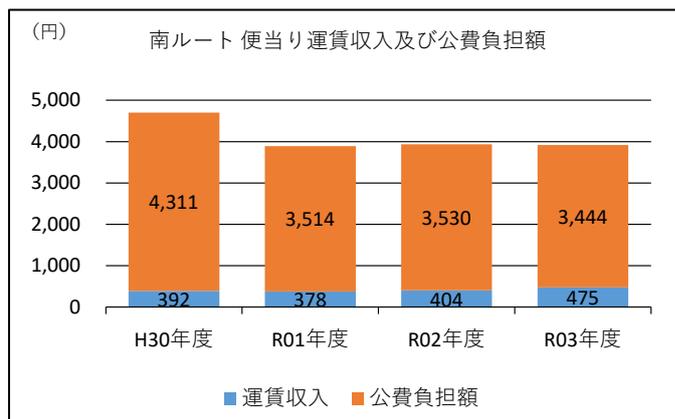
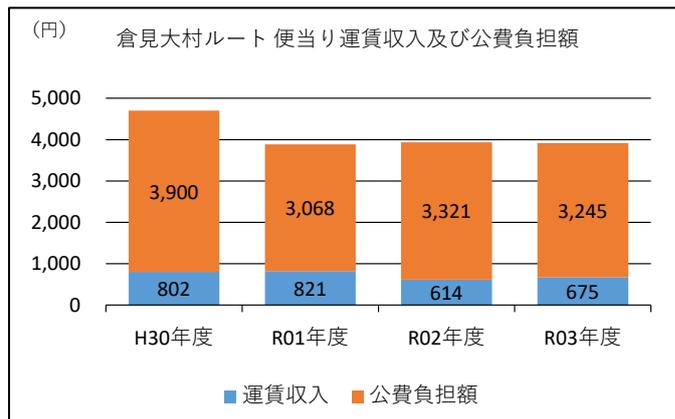
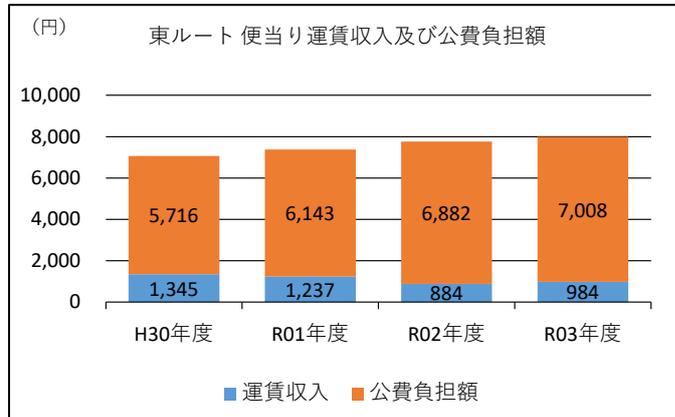


出典:寒川町資料

図 停留所別日当り利用者数

#### 4) 運行収支

令和3年度(2021年度)における便当りの運賃収入は、東ルートが984円、倉見大村ルートが675円、南ルートが475円である。また、便当りの公費負担額は東ルートが7,008円、倉見大村ルートが3,245円、南ルートが3,444円であり、東ルートの公費負担額が他のルートより大きく、年々増加する傾向にある。



出典:寒川町資料

図 便当り運賃収入及び公費負担額

### (3) もくせい号利用実態調査結果

もくせい号の利用実態調査の結果を以下に示す。

#### 1) 調査概要

調査日:令和4年(2022年)9月13日

調査対象:もくせい号全便(東ルート、倉見大村ルート、南ルート)

調査項目:バス利用者の利用区間、年代、乗車目的

#### 2) 利用者属性

総利用者数は181人であった。このうち4人が乗り継ぎを行っている。

倉見大村ルートの9便、南ルートの3便及び4便は乗車がなかった。

また、11人については一部の項目への回答が得られなかったため、各調査項目の集計値の合計が一致しない場合がある。

利用者の年代は、いずれのルートでも65歳以上が多く、倉見大村ルート及び南ルートでは50%を超えている。

表 ルート別利用者の年代

	10代以下	20代~ 65歳未満	65歳以上	無回答	計
東ルート	0	50	56	7	113
倉見大村ルート	1	25	36	0	62
南ルート	0	2	4	0	6
計	1	77	96	7	181

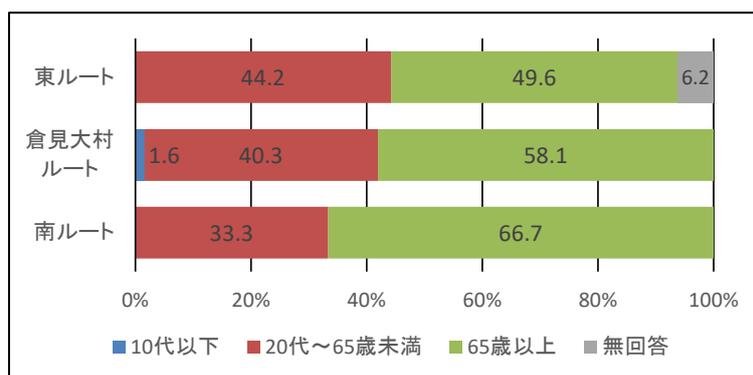


図 ルート別利用者の年代(構成比)

### 3) 乗車目的

#### ①年代別乗車目的

選択肢のうち、通学及び観光については回答がなかった。

年代別の乗車目的で最も多いのは、10代以下はその他が100%、20代～65歳未満では通勤が37.0%、65歳以上では買物が43.4%である。

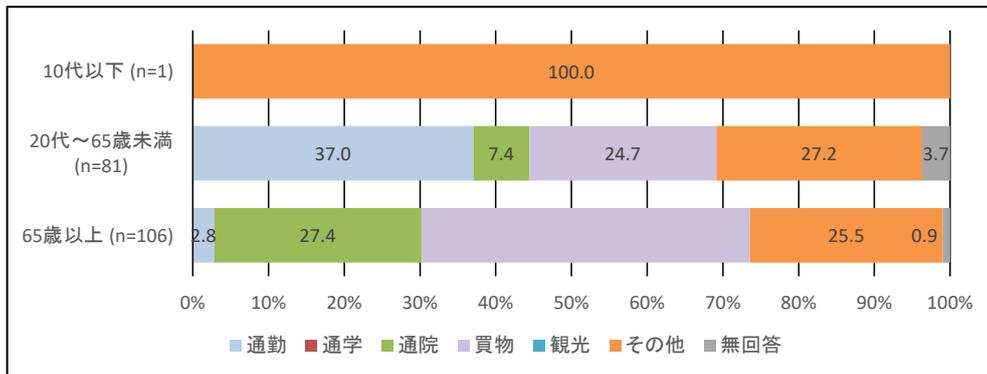


図 年代別乗車目的(複数回答、構成比)

#### ②ルート別乗車目的

ルート別の乗車目的で最も多いのは、東ルートでは買物が30.6%、倉見大村ルートではその他が39.7%、南ルートでは買物が83.3%である。また、通院はいずれのルートでも20%弱の回答があった。

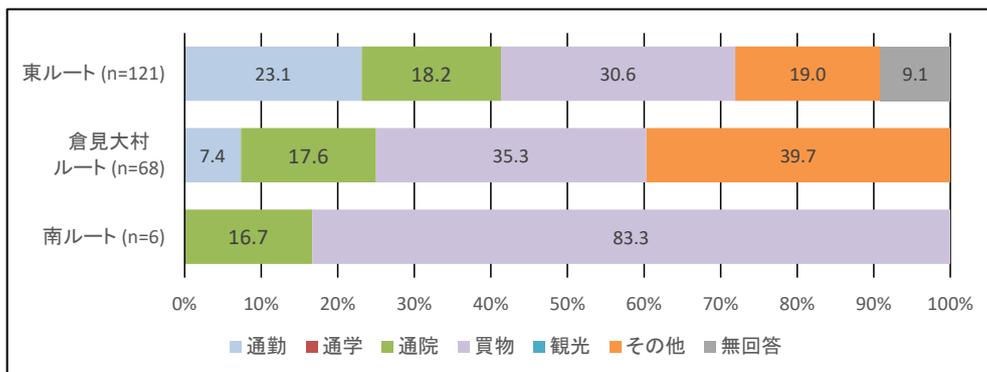


図 ルート別乗車目的(複数回答、構成比)

### ③ルート別便別乗車目的

便別の乗車目的は、東ルートでは通勤が1便及び7便で多く、買物は5便、6便、10便で多くなっている。通院は主として午前中の便に分散している。

倉見大村ルートでは、買物が2便、5便、6便で多く、通院は1便から10便まで分散している。

南ルートでは、買物が1便及び2便で主となっている。

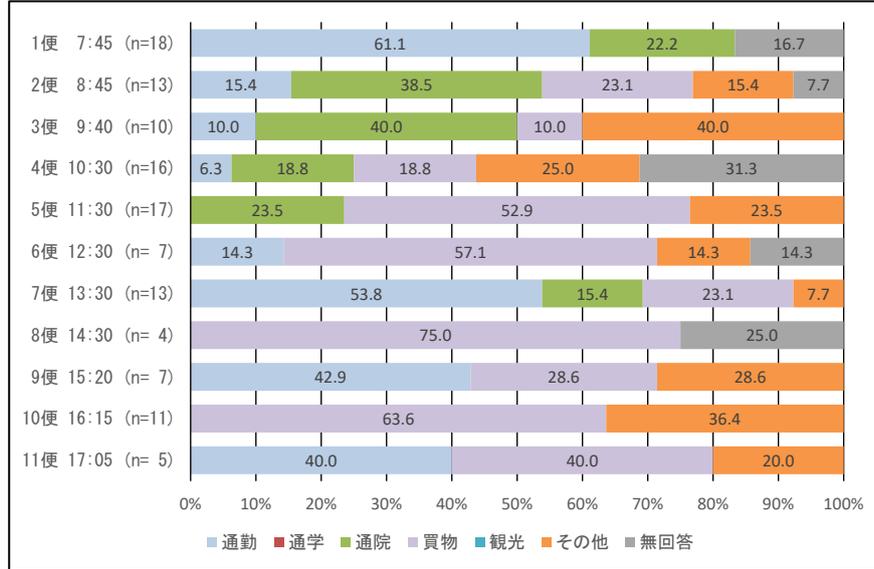


図 東ルート便別乗車目的(複数回答、構成比)

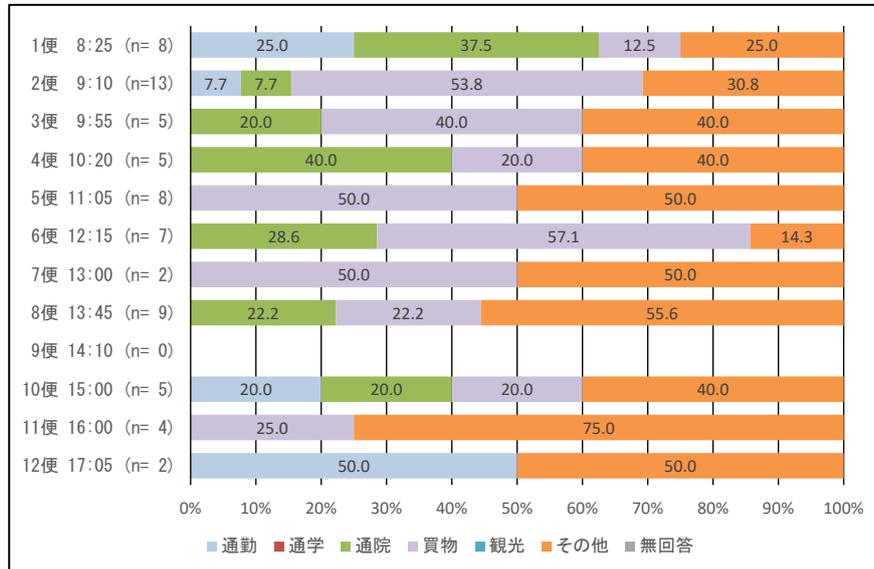


図 倉見大村ルート便別乗車目的(複数回答、構成比)

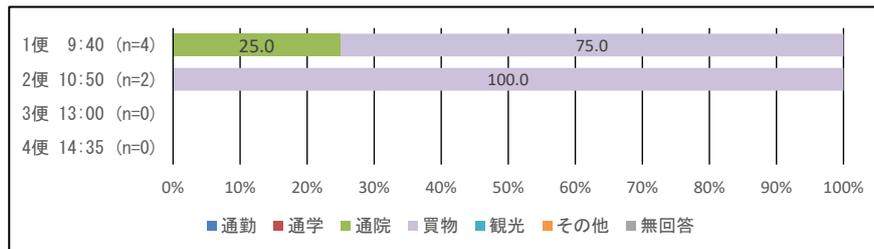


図 南ルート便別乗車目的(複数回答、構成比)

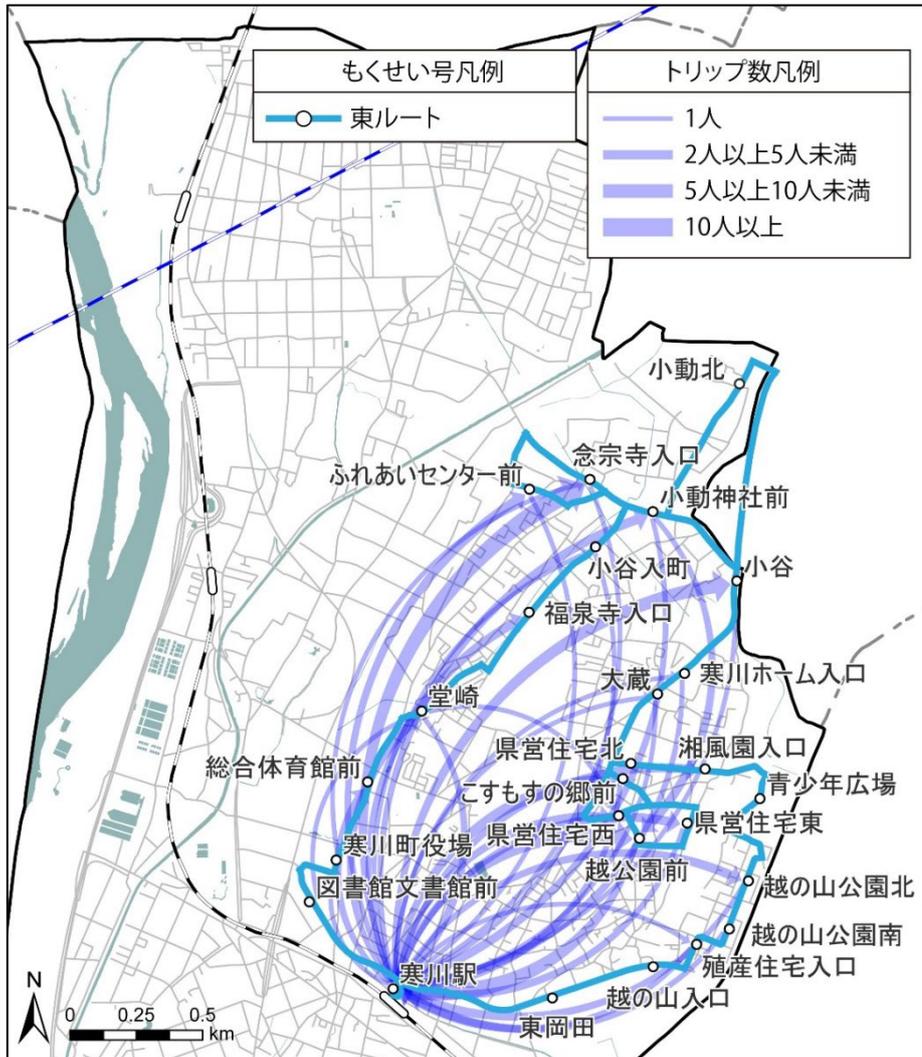
#### 4) 利用区間

##### ①東ルート

東ルートの停留所間トリップ数は、寒川駅→念宗寺入口、越公園前→寒川駅で多くなっている。

表 東ルート停留所間トリップ数(人)

乗車バス停	寒川町役場	総合体育館前	堂崎	福泉寺入口	小谷入町	ふれあいセンター前	念宗寺入口	小動神社前	小谷	寒川ホーム入口	大蔵	こすもすの郷前	越公園前	県営住宅東	県営住宅西	湘風園入口	越の山公園北	殖産住宅入口	寒川駅	計
寒川駅(発)	1	3	3	3	1	2	11	2	5	1	1	7	5	4	2	2	4	1		58
図書館文書館前			1																	1
寒川町役場							1													1
堂崎														1						2
小谷入町																				1
ふれあいセンター前																				1
念宗寺入口																				1
小動神社前																				2
小谷																				3
寒川ホーム入口																				1
大蔵																				1
こすもすの郷前																				4
越公園前																				11
県営住宅東																				4
越の山公園北																				3
越の山公園南																				2
殖産住宅入口																				2
計	1	3	4	3	1	2	12	2	5	1	1	7	7	4	3	2	4	1	39	102



出典：国土交通省「国土数値情報」、国土地理院「基盤地図情報」、寒川町資料

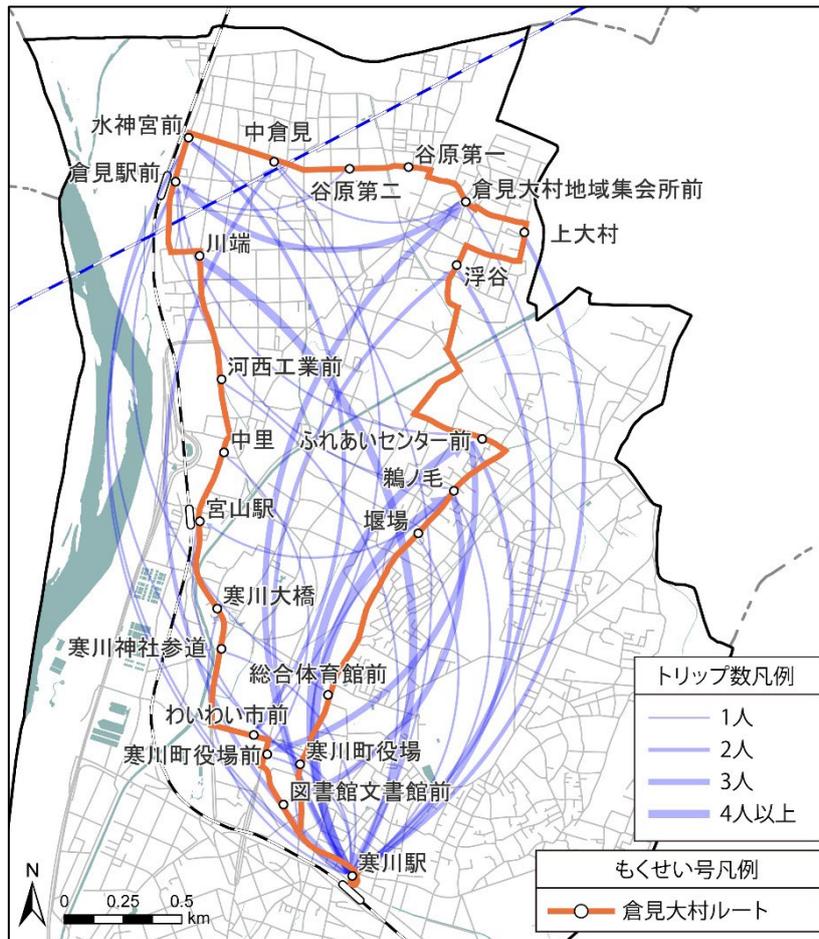
図 東ルート停留所間トリップ数(人)

## ②倉見大村ルート

倉見大村ルートの停留所間トリップ数は、寒川駅→鶺ノ毛・ふれあいセンター前、川端→寒川駅で多くなっている。

表 倉見大村ルート停留所間トリップ数(人)

降車バス停	寒川町役場	堰場	鶺ノ毛	ふれあいセンター前	浮谷	倉見大村地域集会所前	中倉見	水神宮前	倉見駅前	中里	宮山駅	寒川大橋	わいわい市前	寒川町役場前	図書館文書館前	寒川駅	計
乗車バス停																	
寒川駅	1	1	7	4	2	3	2	1	1			1					23
寒川町役場								1		1							2
総合体育館前									1								1
堰場																1	1
鶺ノ毛									1		1				3	1	6
ふれあいセンター前									1					3		2	6
浮谷																2	2
上大村																2	2
倉見大村地域集会所前							1		3							1	5
谷原第二									1								1
中倉見													1				1
水神宮前													2			1	3
川端																4	4
河西工業前																1	1
中里														1			1
寒川神社参道																1	1
わいわい市前																1	1
寒川町役場前																1	1
計	1	1	7	4	2	3	3	2	8	1	1	1	3	4	3	18	62



出典：国土交通省「国土数値情報」、国土地理院「基盤地図情報」、寒川町資料

図 倉見大村ルート停留所間トリップ数(人)

### ③南ルート

南ルートの停留所間トリップは、寒川駅及び寒川駅南口への発着が主となっている。

表 南ルート停留所間トリップ数(人)

乗車バス停 \ 降車バス停	西一之宮	中河原	寒川駅南口	寒川駅	計
寒川駅	1	1			2
南部文化福祉会館前			1		1
西一之宮			1	1	2
中河原				1	1
計	1	1	2	2	6



出典：国土交通省「国土数値情報」、国土地理院「基盤地図情報」、寒川町資料

図 南ルート停留所間トリップ数(人)

#### ④乗り継ぎ状況

調査時の乗り継ぎはいずれも寒川駅で降車し、直後の便を利用するものであった。この場合は、乗り継ぎ券の発行により追加運賃が不要となる。ルートを通り継ぐ利用の停留所間トリップは、以下に示すとおりである。

表 乗り継ぎ利用状況

乗り継ぎ状況	寒川駅での待ち時間
水神宮前 →(倉見大村ルート 3)→ 寒川駅 →(東ルート 4)→ 越公園前	0分
寒川ホーム入口 →(東ルート 2)→ 寒川駅 →(東ルート 3)→ 寒川町役場	25分
越公園前 →(東ルート 2)→ 寒川駅 →(倉見大村ルート 3)→ 浮谷	40分
越公園前 →(東ルート 4)→ 寒川駅 →(東ルート 5)→ 寒川町役場	30分



出典：国土交通省「国土数値情報」、国土地理院「基盤地図情報」、寒川町資料

図 乗り継ぎ停留所間トリップ数(人)

## (4) その他の交通サービス

### 1) 福祉有償運送

福祉有償運送は、介護を必要とするお年寄りや障害のある方など、単独で公共交通機関を使用して移動することが困難な人の通院、通所、レジャー等のための運送サービスをNPO等の非営利法人等が有償で行うものである。

本町では社会福祉法人 吉祥会(寒川ホーム)及び社会福祉法人 寒川町社会福祉協議会が事業者となっている。

利用の方法や料金は事業者によって異なり、社会福祉法人 寒川町社会福祉協議会では次のようになっている。

#### 対象者:

- ・寒川町内在住で社会福祉協議会の会員の方
- ・「自動車税の減免制度」、「福祉タクシー制度」等を利用していない方
- ・外出時に車いすが必要な方
- ・身体障害者手帳1級、2級の交付を受けている方
- ・療育手帳A1、A2の交付を受けている方
- ・精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている方
- ・その他、運行管理責任者が必要と認めた方

#### 利用内容:

- ・平日午前9時～午後5時(年末年始を除く)
- ・利用の1週間前までに予約が必要
- ・月4回まで利用可能
- ・社会福祉協議会事務所から20km以内の病院や福祉施設、養護学校等への移動

#### 利用料:

- ・町内は700円、町外は距離により900円～4,100円

#### その他:

- ・原則として付き添いが必要
- ・年度保険料1人 1,000円

出典:寒川町社会福祉協議会ホームページ

## 2) 病院等送迎バス

### ① 寒川病院

寒川病院では町内を巡回する無料送迎バスを運行している。各経路上に停留所が数か所設定されているが、停留所以外での乗車も可能となっている。

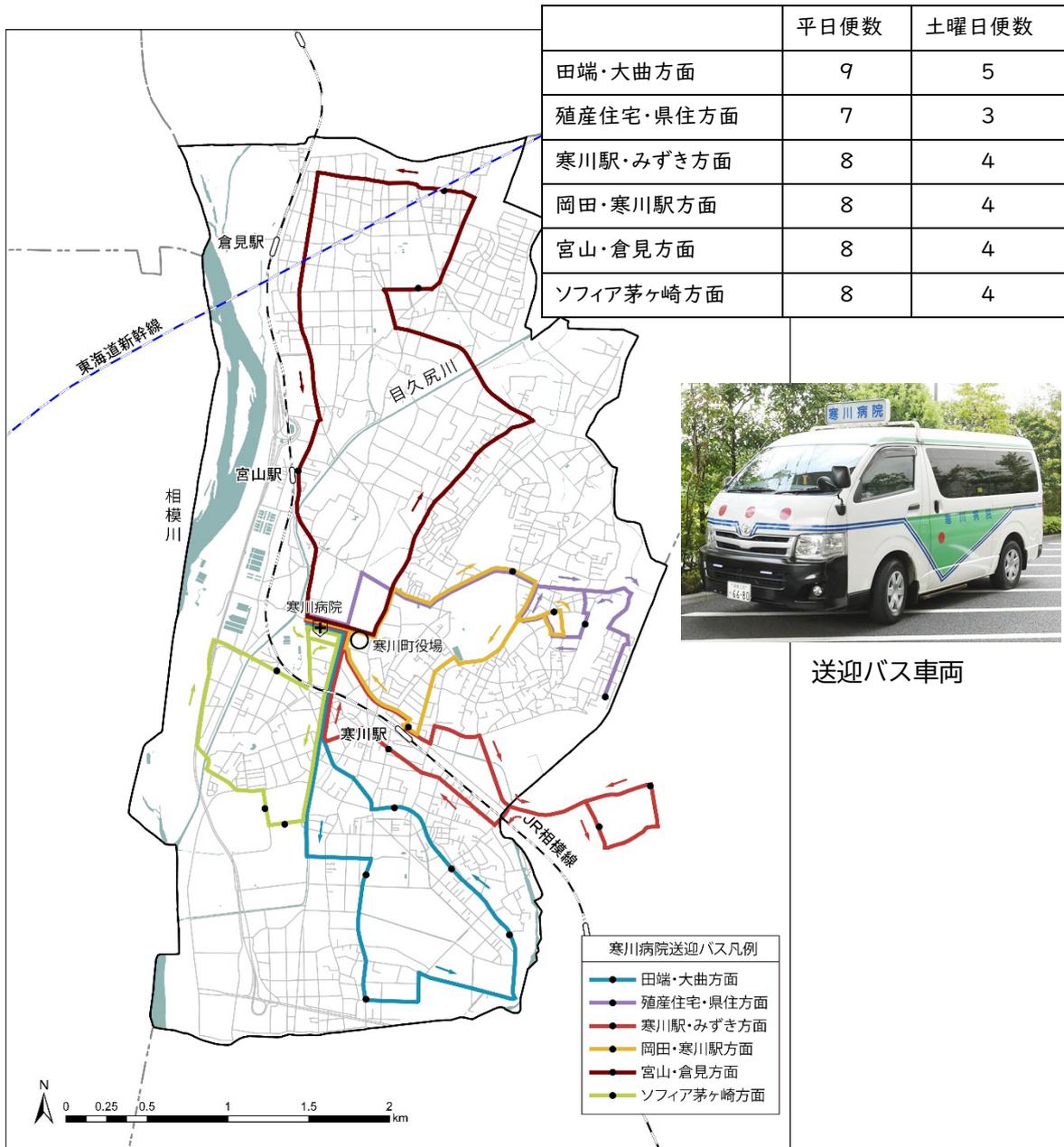
#### ○受け付け時間

平日：午前8時30分から11時30分、午後13時30分から午後16時30分

土曜日：午前8時30分から11時30分

※日曜日、祝日、開院記念日、年末年始を除く

#### ○巡回経路：下図に示す6つの経路を巡回している。



出典：国土交通省「国土数値情報」、国土地理院「基盤地図情報」、寒川病院ホームページ

図 寒川病院 無料送迎バスルート

②その他の病院等送迎

寒川病院の他、町内でさむかわ富田クリニックが送迎バスを運行している。

また、湘南東部総合病院（茅ヶ崎市）、茅ヶ崎徳洲会病院（茅ヶ崎市）、湘南藤沢徳洲会病院（藤沢市）が寒川駅を經由する無料シャトルバスを運行している。



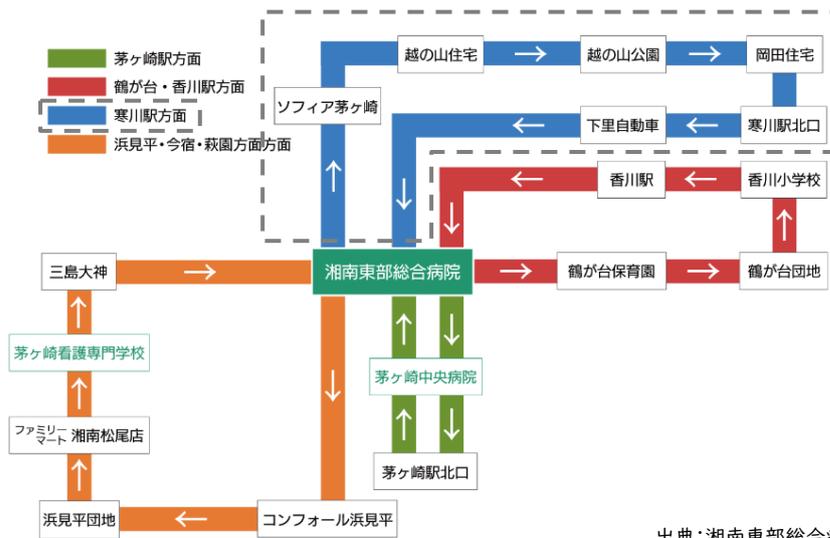
一之宮3丁目4丁目・ソフィア茅ヶ崎方面



もくせいハイツ方面

出典:さむかわ富田クリニックホームページ

図 さむかわ富田クリニック 送迎バスルート



出典:湘南東部総合病院ホームページ

図 湘南東部総合病院 無料シャトルバスルート



出典:茅ヶ崎徳洲会病院ホームページ

図 茅ヶ崎徳洲会病院 無料シャトルバスルート



出典:湘南藤沢徳洲会病院ホームページ

図 湘南藤沢徳洲会病院 無料シャトルバスルート(寒川方面)

### 3) シェアサイクル

湘南地域自転車観光推進協議会（神奈川県、4市4町で構成）が実施している湘南地域シェアサイクル広域周遊観光実証実験事業に係るシェアサイクルのポートが令和4年（2022年）4月より本町にも設置され、サービスの利用を開始している。現在では、町内6か所にポートが設置されている。

表 シェアサイクルポート設置状況

No	設置場所	ラック数
1	寒川駅東側踏切横三角地	10
2	寅そば（無人自動販売機裏）	4
3	サイクルアンドバスライド（麒麟ビバレッジ南側）	5
4	さむかわ中央公園(東側駐輪場)	5
5	一之宮公園(北側入口付近)	4
6	倉見桜緑道（南側）	3

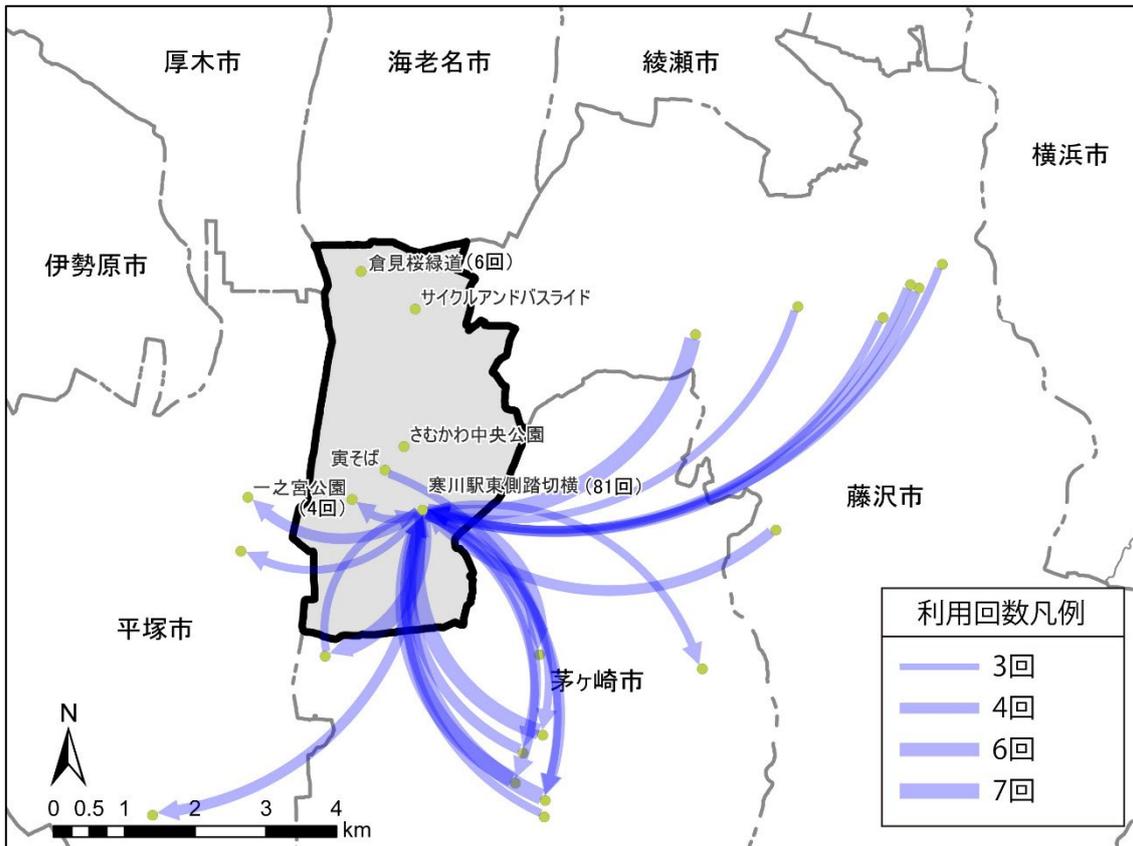
令和4年（2022年）4月22日から7月31日までの利用実績は、累計で345回となっている。町内のポートでは、寒川駅東側踏切横が多く利用されている。

また、周辺自治体との発着は、茅ヶ崎市、藤沢市、平塚市との間で行われている。

表 利用回数の多い経路

	貸出ポート名	貸出自治体	返却ポート名	返却自治体	経路別 利用回数
1	寒川駅東側踏切横	寒川町	寒川駅東側踏切横	寒川町	81
2	寒川駅東側踏切横	寒川町	やまか 鶴が台店	茅ヶ崎市	7
3	倉見桜緑道	寒川町	倉見桜緑道	寒川町	6
	寒川駅東側踏切横	寒川町	茅ヶ崎市屋内温水プール南側芝生広場	茅ヶ崎市	6
	慶應義塾大学 湘南藤沢キャンパス	藤沢市	寒川駅東側踏切横	寒川町	6
	新栄町第二自転車駐車場	茅ヶ崎市	寒川駅東側踏切横	寒川町	6
	湯快爽快ちがさき	茅ヶ崎市	寒川駅東側踏切横	寒川町	6
	茅ヶ崎市営 幸町自転車駐車場	茅ヶ崎市	寒川駅東側踏切横	寒川町	6
9	ファミリーマート 湘南ライフタウン店	藤沢市	寒川駅東側踏切横	寒川町	4
	ファミリーマート 湘南台2丁目店	藤沢市	寒川駅東側踏切横	寒川町	4
	一之宮公園	寒川町	一之宮公園	寒川町	4
	寒川駅東側踏切横	寒川町	ソフトバンク平塚田村	平塚市	4
	寒川駅東側踏切横		平塚駅西口第3駐輪場	平塚市	4
	寒川駅東側踏切横		茅ヶ崎中央公園	茅ヶ崎市	4
寒川駅東側踏切横	茅ヶ崎市営 幸町自転車駐車場		茅ヶ崎市	4	
茅ヶ崎中央公園	茅ヶ崎市	寒川駅東側踏切横	寒川町	4	
17	イトーヨーカドー 湘南台店	藤沢市	寒川駅東側踏切横	寒川町	3
	ファミリーマート 円行2丁目店	藤沢市	寒川駅東側踏切横	寒川町	3
	ファミリーマート 湘南台文化センター前店	藤沢市	寒川駅東側踏切横	寒川町	3
	寅そば 寒川店	寒川町	茅ヶ崎市営 幸町自転車駐車場	茅ヶ崎市	3
	寒川駅東側踏切横	寒川町	ファミリーマート 茅ヶ崎赤羽根店	茅ヶ崎市	3
	寒川駅東側踏切横		ホンダカーズ神奈川南 平塚店 中古車センター	平塚市	3
	寒川駅東側踏切横		一之宮公園	寒川町	3
	寒川駅東側踏切横		新栄町第二自転車駐車場	茅ヶ崎市	3
	寒川駅東側踏切横		湯快爽快ちがさき	茅ヶ崎市	3
	湘南台駅西口歩道 北側		藤沢市	寒川駅東側踏切横	寒川町
	茅ヶ崎市屋内温水プール南側芝生広場	茅ヶ崎市	寒川駅東側踏切横	寒川町	3
	茅ヶ崎東海岸商店会 駐車場	茅ヶ崎市	寒川駅東側踏切横	寒川町	3

出典: OpenStreet 株式会社資料



※ ( ) 内の数値は、同一ポートでの利用回数  
 出典:国土交通省「国土数値情報」、OpenStreet 株式会社資料

図 利用回数の多い経路